地域安全ニュース　令和2年7月号　第292号
発行者　袖ケ浦市防犯協会　木更津警察署生活安全課内　電話0438(23)8231

ふれあい

キャッシュカードを渡さないで！！

市役所職員を騙り、還付金の手続きに古いキャッシュカードは使えないと言い、自宅に訪れた犯人にキャッシュカードを渡してしまい、お金をおろされてしまう被害が連続で発生しています。

市役所の職員や、銀行の職員等がキャッシュカードを取りに来ることは絶対にありません。

他人に安易にキャッシュカードを渡さないでください！！

少しでもおかしいなと思ったら家族や警察に相談をしましょう。

女性の周りには危険がいっぱい！！

夏季は服装が軽装になり気分も開放的になることから、女性が狙われる犯罪が増加する傾向にあります。被害に遭わないために自分の身は自分で守り、スキをつくらないことが大切です。

《路上を歩くときのポイント》
- 路上を歩くときは、「明るい道」「人通りの多い道」を選びましょう。
- 深夜の一人歩きは避け、迎えを頼むかタクシーを利用しましょう。
- 危険を感じた時は、最寄りの交番かお店などに逃げ込みましょう。

《エレベーターに乗る時のポイント》
- 乗る前に周りを見て、不審者がいないか確認しましょう。
- 見知らぬ男性と2人きりになる場合は出来るだけ乗らないようにしましょう。(または最寄りの階で降りる)

《家にいる時や、就寝する時のポイント》
- 玄関のドアを開ける時は、周りに注意しましょう。
- 寝る時は、暑くても窓を閉め、雨戸やシャッターも忘れずに閉めましょう。

あなたの地区内での主な盗難被害の発生状況
(令和2年1月～5月)(防犯協会調べ)

	忍び込み	空き巣	事務所荒し	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	ひったくり	合計
昭和地区	0	2	0	0	0	11	6	0	19
長浦地区	0	0	0	1	0	10	1	0	12
根形地区	0	0	0	1	0	0	2	0	3
平岡地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中富地区	0	0	0	0	0	0	2	0	2

市内の『電話de詐欺』被害状況(令和2年1月1日～6月19日現在)
発生件数　5件・被害額　330万円

お金の電話は詐欺だと思ってください！

7月の移動交番開設予定表

日(曜日)	場所	時間
7月 1日(水)	臨海スポーツセンター	13:30～15:00
7月 2日(木)	袖ケ浦市民会館	13:30～15:00
7月 6日(月)	袖ケ浦公園	13:30～15:00
7月 7日(火)	長浦公民館	13:30～15:00
7月10日(金)	平川公民館	13:30～15:00
7月15日(水)	袖ケ浦市民会館	13:30～15:00
7月20日(月)	臨海スポーツセンター	13:30～15:00
7月22日(水)	長浦公民館	13:30～15:00
7月27日(月)	袖ケ浦公園	13:30～15:00
7月29日(水)	平川公民館	13:30～15:00

(事件・事故等の発生や気象状況等により変更になる場合がありますので、詳細は木更津警察署地域課にお問い合わせください)
0438(22)0110(代表)

各支部の防犯指導員から一言　NO236

平岡支部

「おはようございます」「行ってらっしゃい」「こんにちは」「お帰り」以前はこのような家庭で話すような会話が、農作業中のおじいちゃん、おばあちゃんと子ども達の間で通学途中よく聞かれたものです。

しかし、今ではあまり聞かなくなったような気がします。

普段からお互いに言葉をかけることにより分かり合えるのではないでしょうか。

今では、犬の散歩やジョギングなど、子ども達との触れ合いの機会も多くなっていると思われます。

大きな声であいさつをすることにより、児童が通学中に犯罪に遭う機会を少なくしていくような気がします。

市民みんなであいさつをして、防犯活動の一翼を担ってみませんか。

中富支部

防犯指導員となり四月で一年が経ちました。何もわからないまま会議や諸活動に参加するたびに、防犯に対する意識が向上し、市役所市民活動支援課、防犯指導員の方々やいろいろな人と人の繋がりを実感しています。昨年は台風十五号と十九号の災害、年が明けてからは、新型コロナウィルス感染症でいろいろな事が中止や延期となっています。生活が一変し、学校休校、マスクや医療防護服などの不足、外出自粛、今まで経験したことのないことばかりです。こんな時でも、コロナ関連の詐欺の電話がかかってきているとテレビで紹介していました。詐欺の電話かわからなくても、詐欺かも？と思ったら、落ち着いて誰かに相談！詐欺被害を未然に防いだニュースが多く報道される社会に、まず自分が出来ることは怪しい電話は誰かに相談です。

昭和支部

地域安全ニュース「ふれあい」で、各支部の防犯指導員から一言」で、いろいろな防犯事例や事柄が紹介されていますが、皆さんそれぞれ様々な事があるんだなあと思いました。

この時期不要不急の外出自粛により、地域の見守りの目が減り、犯罪の発生が懸念されています。ソーシャルディスタンス(社会的距離)で、ご近所付き合いもなくなり寂しい思いがありますが、普段のあいさつや声かけはいさつや声かけはからでもできます。

在宅中であっても玄関、窓は必ずカギをかけ、換気中は、テレビやラジオ等で音楽を流して空き巣被害を防ぎましょう。

ウィルスとの長い闘いです。

みんなで協力して乗り切りましょう。

長浦支部

また今年も暑い夏がやってきました。そして夏から秋にかけて増えるのが「空き巣」だそうです。夏休みや秋の行楽シーズンは外出の機会が多くなるからでもあります。二十年以上前になりますが、我が家も「空き巣」の被害に遭いました。それは八月のお盆で妻の実家に一泊で帰省していた日に、台所の窓の面格子を破壊され、カギをかけ忘れた(?)窓から侵入されました。振り返ってみると、帰省の前々日から続けて「無言電話」があり、受話器を取るとすぐに電話が切れました。その時は「ただのか間違いだろう」程度にしか思いませんでしたが、後になって考えると、留守かどうかを確認するための電話だったことを確信しました。それ以降、我が家ではちょっとした外出でもしっかり施錠することを心がけています。我が家での実例を紹介しましたが、皆さんのご家庭の防犯対策の一助になれば幸いです。

根形支部

昨年は、大型台風の襲来、今年は新型コロナウイルスの蔓延に世界中が恐怖におびえ、日常生活がままならない状況の中、どこにでも詐欺は出現しています。手口はこんな事でと思えるような手口だったり、また巧妙だったり、悪知恵をよくも思いつくものです。後を絶たない詐欺から身を守るのは自分自身ですが、高齢者の方などは常日頃から家族間の話し合いを、また一人暮らしの方などはご近所の方、地域の方と交流し、情報の取得・交換が必要となってきます。

また、自転車の盗難が多発しているという昨今、こんなことぐらいと安易な考えの犯罪こそ最大限の防犯対策が必要です。防犯指導員となって二年目となりますが、仕事の関係であまり活動できていない状況ですが、「ながらパトロール」で犯罪抑止に努めています。